

**A6743 キハ281系「HEAT 281」7両セット**

予価：¥44,000 (本体価格¥40,000)

ブックケース入 (カートン入数：12)

**A6744 キハ281-2「HEAT 281」増結用**

予価：¥6,600 (本体価格¥6,000)

単品プラケース入 (カートン入数：24)

**商品形態**

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

**実車紹介**

1990年代前半、JR北海道では高速道路の延伸や航空路の大衆化など他の経路との競争激化に対抗する必要が生じていました。ドル箱路線である函館-札幌間の到達時間短縮の切り札として1992年に開発された新世代の特急型気動車がキハ281系です。JR四国の2000系を元にした振りシステムと各車に2基搭載した355馬力の高出力エンジンにより、曲線区間でも極力高速を保ちながら最高速度130km/hで走行する事が可能となりました。試作車3両と量産車24両が製造され、1994年から特急「スーパー北斗」として営業運転を開始しました。この列車では同区間を従来よりも30分速い2時間59分で結び、数ある全国の特急を抑え表定速度日本一の座を獲得しました。

営業開始時は先頭車キハ281の運転室下に「HEAT281」のロゴマークが描かれ、アクセントとなっていました。その後はポリカーボネート板による窓ガラス強化改造、ロゴマークの変更、方向幕LED化などが施されましたが、一貫して函館-札幌間を結ぶ重責を担い続けました。老朽化のため2022年に引退し、キハ281-901が苗穂工場に保存されています。

**編成図****商品概要****【A6743 キハ281系「HEAT281」7両セット】**

- A6742 (2023年6月出荷) を基にしたバリエーション商品
- 「スーパー北斗」デビュー当時のキハ281系を製品化。運転室側面に「HEAT281」ロゴマークを印刷
- 車体色の青、銀色は A6742 で好評の改良版を使用
- グリーン車、多目的室付普通車を連結した登場当初のベーシックな7両編成。当セット単独で走行可能
- 別売の A6744 や A6755 を連結する事で、多客時の8両・9両編成も再現可能

JR北海道商品化許諾済

**【A6744 キハ281-2「HEAT281」増結用】**

- 多くのご要望にお応えし、増結用単品先頭車を設定
- 復元パネ付きアーノルドカブラーと間口の広いスカート (共に新規部品) を前面に取り付け、安定走行が可能
- ※ ヘッドライト、テールライトは点灯しません
- 運転室側面に「HEAT281」ロゴマークを印刷



JR北海道商品化許諾済

**付属品**

行先シール

**オプション**

室内灯



幅広室内灯 (G0001/G0002/G0003/G0004)

カブラー



マイクロカブラー密連・黒 (F0001)



株式会社 マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします  
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します  
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです